

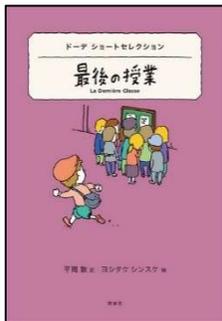
戦争…

戦争は、
ジョゼ・ジョルジェ・レトリア/文, アンドレ・レトリア/絵,
木下 真穂/訳 岩波書店 2024.4

今日も世界には爆発音や怒号に震えている子どももおとなもたくさんいる。
見開きいっぱいの絵と、短い言葉だけで戦争という行為、状況を表している。このページを最後までめくってほしい。そこで心に浮かぶことはなんだろう。私の場合は、「やっぱりいらぬいな、こんなの」だった。
(愛知県図書館 しっぽ)



最後の授業 ドーデ ショートセレクション
アルフォンス・ドーデ/作, 平岡 敦/訳 理論社 2024.3



フランスとドイツ国境のアルザス地方の学校で行われたフランス語最後の授業のお話です。
遅刻した少年は戦争により、ここがドイツ領へ変わり、今日がフランス語最後の授業と知り、愕然とします。村中の大人も集まる中、先生は穏やかに、自分達の言葉をなくさない限り奴隷にはならないと話します。
皆がむさぼるように学ぶ中、兵隊のラッパが鳴り響きます。その時、先生は…。
(豊田市中央図書館 和菓子大好き)

* 所属館名は執筆当時のものです。

WEB 版は愛知県図書館 HP
内、ティーンズコーナーのページに
掲載(バックナンバーもあります)



第 13 号 (2026 年 1 月 31 日)

編集 愛知県公立図書館長協議会
ヤングアダルトサービス連絡会
事務局 愛知県図書館
名古屋市中区三の丸一丁目 9-3
TEL 052-212-2323

ティーンのための



Aichi Librarians' Choice



A・L・C あるく

no.13

愛知県内の図書館員がティーンのみみんなにオススメの本を紹介するA・L・C

今回のテーマは…

震える!

- 感動でジーン p.1
- こわくてブルブル p.4
- 新しい世界にワクワク p.6
- 迫る危険にガタガタ p.7
- 生き様にソクソク p.9
- 戦争… p.12



モンスター・チャイルド
イ・ジェムン/著, 山岸 由佳/訳
評論社 2025.8

プロローグを読むとこれは怪獣の物語? 怖くて震え上がる? でも違うんです! 内なる自分と向き合う物語。
抑え込んでいたもう一人の自分(感情)が解き放たれた時、主人公のハニの全身から溢れてくる幸福感に心打たれます。初めて本当の自分と向き合うときの震えは喜びに満ちていてほしいな。
未知の事に恐れ震えるのではなく、向き合う事、どう受け入れるかを考える事の大切さをハニとヨヌが教えてくれます。

(あま市美和図書館 Bamusemam)



感動でジーン

記憶アパートの坂下さん

いぬじゅん/著 PHP研究所 2024.7

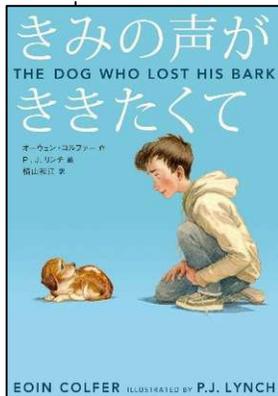
「メモワール」というアパートの管理人坂下さんは見たこと、聞いたことを決して忘れない『超記憶症候群』の持ち主。そんなアパートの住人たちはみな記憶に関する悩みを抱えています。事故に遭い記憶喪失の男子高校生、前世の記憶があるOL…。住人たちは、はじめなんでも覚えている坂下さんのことを羨ましいと思いますが、つらい思い出まで鮮明に覚えているのは本当に幸せなことなのか…。そんな坂下さんは持っている記憶力を使って、住人たちの悩みを解決していきます。住人たちの悩みの真実を知るたび心が熱くなります。

(田原市中央図書館 くまたろう)



きみの声がききたくて

オーウェン・コルファー/作, P.J. リンチ/絵,
横山 和江/訳 文研出版 2020.7



ひどい虐待を受け保護された子犬のオズは、少年パトリックの飼い犬となりますが心を閉ざしたまま、吠えることもしません。パトリックはオズに寄り添い懸命に話しかけます。少しずつオズが心に負った傷を乗り越えていく姿を見て、パトリックも勇気をもらいます。しかし両親が離婚するかもしれないと聞いたパトリックが今度は心を閉ざし、ある決断をします。物語はオズとパトリック、両方の視点で書かれていて、お互いを思う気持ちにジーンとします。

(田原市図書館 こつめ)



2020年6月30日にまたここで会おう 瀧本哲史伝説の東大講義

瀧本 哲史/著 星海社 2020.4

図書館に勤めているので、基本的に本は借りて読んでいます。そんな私が震えるほど感動し、購入して、知人にも推しまくったのがこの本です。

2012年に東大で行われた「伝説の講義」がまとめられています。

全編、若い人へのメッセージ。その一言一言に圧倒されます。ぜひぜひ受け取って、考えてほしい。

タイトルにあるように再会を誓いますが、著者は惜しくも2019年帰らぬ人に…。震えます。

(武豊町立図書館 ぴっぴ)



紙つなげ!彼らが本の紙を造っている 再生・日本製紙石巻工場

佐々 涼子/著 早川書房 2014.6



東日本大震災で被災した日本製紙石巻工場。日本の印刷を支える紙を製造してきた工場は壊滅状態。メインの抄紙機(しょうしき)を半年で動かす、と宣言した工場長の発揮したリーダーシップとやり遂げた技術者たち。臨場感あふれる描写は、さすがノンフィクションの名手!胸が震えるエピソードたくさんです。メインの抄紙機が復旧すると、各出版社は紙を発注して応援したとか。おまけで本の紙の知識が増えます。

(愛知県図書館 cotton100%)



シャクルトンの大漂流

ウィリアム・グリル/著, 千葉 茂樹/訳
岩波書店 2016.10

1914年、イギリスの冒険家シャクルトンは南極横断を目指す。船長をはじめ、船医のほかには地質学者や写真家など26名の隊員たちと、69頭の探検用の犬とともに、シャクルトンはエンデュランス号に乗り、南極大陸へ向かった。しかし、流水帯に取り残され沈没してしまう。

沈没した船から、救命ボートや食料、燃料を回収した隊員たちは、ヒョウアザラシの胃内の未消化の魚を食料にしたり、ボートをひっくり返してテント代わりにしたり、本好きなシャクルトンは、詩を朗読して隊員たちの士気を高めた。

氷の世界から陸地を目指しながら、凍傷になって体力を消耗した隊員たち、仲間だった犬を射殺しなければならないなど、壮絶なノンフィクション。柔らかな色使いや、温かみのあるイラストからかけ離れた、過酷な冒険を描いている。

(名古屋市西図書館 りく)



本と鍵の季節

米澤 穂信/著 集英社 2018.12

堀川次郎と松倉詩門は高校2年生の図書委員。利用者のほとんどいない図書室で図書当番を務めています。ある日、図書委員を引退した先輩に、亡くなった祖父が残した金庫の鍵番号を探り当てて欲しいと言われ……。

その他、テスト問題の窃盗事件や亡くなった先輩が最後に読んだ本探しなど、放課後の図書室に持ち込まれる謎に二人が挑む全六編の連作短編集です。短編集のため読みやすく、一編一編の物語の最後には驚きで「震える」展開が待っています。読んだ後は少し切ない気持ちになる青春ミステリー小説、ぜひ読んでみてください。

(東海市立横須賀図書館 N, M)



ストーリー・セラー

有川 浩/著
新潮社 2010.8

この本は落花生1号がリアルティーンズのと看に、実際に読んで震えた本です。

ある困難に立ち向かう夫婦のお話ですが、当時中学生だった1号はこの本のあるページを開いた瞬間、涙が溢れて止まらなくなりました。本を読んで震えるほど泣いた経験はこの本が初めてでしたが、それほど強い衝撃を受けました。お互いを思い合う夫婦の強い愛に、心震わされる物語です。単行本の装丁も素晴らしいので、ぜひ一度手に取ってほしいです。

(岡崎市中央図書館 落花生1号)



モーリス

フォースター/著,
加賀山 卓朗/訳 光文社 2018.6

舞台は20世紀初頭のイギリス。主人公モーリスは、周りの期待や社会のルールに縛られる自分と格闘しながら、「自分は誰なのか」「どう生きたいのか」を探し続け、最終的に「人と違っていい」「自分の気持ちを信じていい」と決断する、本当の自分を見つける物語です。

100年以上前に書かれたが、テーマは今も新鮮で、会いたくて震える心情が疑似体験できます。



(愛知県図書館 うきょう)



こわくてブルブル

震える岩 霊験お初捕物控
宮部 みゆき/著 講談社 1997.9

その石は夜ごとがたがたと震えながらすすり泣く
そうさ……。人にはみえないものが視え、きこえ
ないものが聴こえる主人公お初は、ひいきにして
くださるお奉行様を助けながら江戸の町で暮らし
ています。能力ゆえに知ってしまう人の心の闇の
怖ろしさや秘められた哀しみに心を震わせながら
も、しゃっきり背筋を伸ばして向かっていくお初を
応援したくなります。

(名古屋市東図書館 Y・0)



もののけdiary

京極 夏彦/文, 石黒 亜矢子/絵 岩崎書店 2024.5



半年前、友人の平太郎の家に化け物が出た、
とのうわさが立った。怖がりな「僕」は騒ぎ
がおさまってから平太郎のもとへ行き、その
時のことをたずねた。平太郎は化け物が出た
ときのことを語って聞かせてくれるのだが、
何が出ても「くだらない」、「意味がわからな
い」、「変だというだけ」と、当の本人はまっ
たく意に介していない様子。あげくのはてに
「放っておいて寝た」とまで！

一つ目の大男や生首の女など、おどろおどろしいものが毎日現れたらお
かしくなりそうなものだが、平太郎は始終、このメンタル。あまりにも
肝が据わりすぎている。しかしそんな平太郎でも、勘弁してほしいと思
う日があった様子。それはいったい何だったのか。また、なぜ平太郎の
家に化け物が出たのか。気になった方は、ぜひ読んでみてください。

(津島市立図書館 ふわふわあざらし)



生き様にゾクゾク

大坂城炎上 徳川・豊臣の最終決戦
小西 聖一/著, 中山 けーしょー/絵 理論社 2022.12



豊臣秀吉が築いた大坂城は魅力的な城の1つだが、そ
こには悲しい戦いの物語がある。徳川と豊臣の最後の
戦い「大坂夏の陣」で大坂城は炎上し、豊臣秀頼と母
の淀君、その家来たちは自害。豊臣家は滅んだのだ。
秀吉が天下人となる時代から秀頼の最期までがわかり
やすい物語で書かれていて、歴史を知らなくても読み
進めることができる。徳川家康のためきぶり、家来の
真田幸村の勇ましさに震え、豊臣のその後に涙で震え
る。喜怒哀楽が伝わる挿絵もよい！

(あま市美和図書館 あめちゃん)

剣と紅

高殿 円/著 文藝春秋 2012.11

乱世を生きた女性・井伊直虎。その生涯を描いた小
説です。彼女が己の名前や性別を偽ってまで守りた
かったのは大切な人たちの笑顔と、彼らの居場所…
戦乱の世を女性が独り立ちして生きるということは
明かりも何もない陰路(あいろう)を歩くようなもの
です。一步間違えれば一族滅亡の危機の中、直虎が
つかみ取った未来は太平な世への道標でした。
姫として生まれながら唇に紅も刷(は)かず、直虎が
握ったのは言葉の刃。

彼女の強く美しい生き様に“震え”ます！

(愛知県図書館 さーびすえりあ)





ババヤガの夜

王谷 晶/著 河出書房新社 2020.10



日本人で初めてイギリスのダガー賞を受賞した『ババヤガの夜』。主人公の新道が繰り出すグロテスクでありながらもどこか爽快な暴力は、グロが苦手な落花生2号でも怖いもの見たさと勢いで読む手が止まりませんでした。クライマックスの展開からは目が離せません。暴力を振るうことでしか生きていけない新道依子と、新道が護衛するヤクザの一人娘、内樹尚子が迎える結末を見届けてください。あとがきで筆者が「一番力を込めた」と語るだけあって、暴力の描写は本当に震え上がるほどでした。
(岡崎市立中央図書館 落花生2号)

ジョーカー・ゲーム

柳 広司/著 角川書店 2008.8

世界大戦期に、帝国陸軍内に設立されたスパイ養成部門“D機関”。率いるは「魔王」と呼ばれる結城中佐。常人離れした頭脳と肉体を持つ訓練生達がスパイとして世界で暗躍する様子を描いたミステリー短編シリーズです。派手なアクションはなく、静かにひりつくような雰囲気の中、裏の裏の裏をかくギリギリの駆け引きに唸ります。続編3冊もあり、アニメ、映画、舞台、漫画と様々なメディアミックスされていますので、ぜひそちらも楽しんでください。
(愛知県図書館 きりん)



ホロヴィッツ ホラー

アンソニー・ホロヴィッツ/著, 田中 奈津子/訳
講談社 2022.10



9人の中高生が体験するホラー9編を収録した短編集。心霊はもちろん、ヒトコワ、都市伝説など様々なジャンルのホラーをこの1冊で楽しめます。私のおすすめは「黄色い顔の男」。駅に設置されていた証明写真機で撮った写真に写っていたのは…？イギリスのミステリー作家・アンソニー・ホロヴィッツによる巧みなストーリー展開で、どのお話もストーリーが進むにつれ、ページをめくる指が「震える」…でもめくらずにはいられない！！ゾクゾクする体験をぜひ味わってみてください。
(東海市立中央図書館 かえる)

おろしてください

有栖川 有栖/文, 市川 友章/絵 岩崎書店 2020.1

裏山を探検していたら、道に迷ってしまった主人公の男の子。歩き回るうちにたどり着いたのは、小さな「比良坂駅」。そう、わかる人はきっとここで回れ右をして他の手がかりを探すでしょう。けれど知らない男の子は、街に出られると信じてやってきた電車に乗り込みます。次の駅をたずねたいけれど、車掌さんはやってきません。やがてトンネルをすぎると、ほかのお客さんの様子が少しおかしくなってきた…。鉄道好きなミステリー作家による、怪談えほんです。

(津島市立図 ★)





新しい世界にワクワク



インド象の背中に乗って
小手鞠 るい/著 小学館 2025.6

父のインドへの赴任が決まり、「インド！絶対いっしょに行く」と声をはずませる姉。そんな姉とは対照的にインドに全く興味がない三葉(みつば)だが、姉から借りた、インドを舞台にした絵本に強く心を奪われる。縁が繋がり、絵本作家のインド旅行記の原稿を読むことになり…。

貧富の差、信仰心、美しさ、のんびりゆるんでいるような時間…「インドは宇宙」とは？インドの想像を超えるカオスと静かさに、震える！！インドを計5か月旅した経験がある作者の、インド愛あふれる文章で、読後はあたたかい余韻に包まれます。三葉と一緒に、「インド宇宙」の旅を追体験してみませんか？
(愛知県図書館 栗きんとん)

ことばの白地図を歩く

翻訳と魔法のあいだ
奈倉 有里/著 創元社 2023.6

ロシア文学者の筆者が、自身の経験をもとに、翻訳の魔法を教えてください。祖父母の家で過ごした、降り積もる雪の思い出や、凍りつくようなロシアの冬。寒さで震えている？いやいや、ワクワクして心が震えているんだよ！遠いどこかの知らないことばの中に、気候や風土は違っても、同じ意味や同じ感情の動きを見つけることができるんだ。さあ、自分だけの白地図を持って、新しい世界に踏みだそう！



(愛知県図書館 すだち)

配色アイデア手帖

めくって見つける新しいデザインの本
桜井 輝子/著

SB クリエイティブ 2017.12
求めている色ドンピシャで震えます！配色を考えるのがとても苦手です。いざ自分で考えた色を配色すると「これじゃない…！」という感情に襲われます。ですがこちらの本には頭で思い描いた色の組み合わせや、出したい雰囲気をお手本として実用できるのです。「私が求めていたものはこれだ…！」と震えました。広報などのポスター作りに助けられました。美術部や創作活動をしているみなさん、ぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか。
(武豊町立図書館 すていちゃん)



迫る危険にガタガタ

サクラサク、サクラチル
辻堂 ゆめ/著 双葉社 2023.7



高校三年生の染野(そめの)高志は過剰なまでの両親の期待を背負い、東大を目指していた。部屋に閉じ込められ、時には暴力を振るわれていたが、自分が悪いからだと思い込み、勉強漬けの日々を送っていた。しかしある日、同じクラスの星愛璃嘉(ほしえりか)にそれは「虐待」だと指摘される。星は貧困家庭で育ち、親からネグレクトを受けていた。状況は違うが、「普通じゃない」と気付いた二人は、復讐計画を実行することにする…！！

(名古屋市千種図書館 キコ)

本当に危ない闇バイトの話 あの時こうしなければ…

廣末 登, 芳賀 恒人/監修 金の星社 2024.12

2025年2月、高校生がミャンマーに連れて行かれ、闇バイトに加担させられた事件が発覚。それ以降も、同じようなケースが続きました。ここまで大事ではなくても、身近なところに罠は潜んでいます。一つハッキリしているのは、「うまい話にはウラ=闇がある」ということです。一步間違ると犯罪者の仲間入り。皆さんも後悔で打ち震えることが無いよう、注意しましょう…。実話に基づくマンガ、全9話を収録しています。

(名古屋市中村図書館 るんくる)

